

被災地復興、原発ゼロへ



全国いっせい行動in八戸

一緒に歩こう



次第

9時半受付開始、9時45分うたごえ(うみねこ合唱団)

10時 開会・主催者あいさつ・DVD上映(15分)

講演 福島のことを語る(50分)

講師 菅家新(かんけあらた)さん(福島県いわき市)

11時30分 中心街パレード(朔日町 六日町 チーノ 三日町)



菅家新さんのプロフィール

- ・いわき市労連事務局長
- ・原発事故の完全賠償をさせる会事務局長
- ・元の生活をかせせ・原発事故被害いわき訴訟原告団事務局次長
- ・浜通り復興共同センター代表

コール(案)

原発いらない / 再稼働反対 / 核燃いらない / 再処理やめよう

子どもを守ろう / 大人が守ろう / ふるさと(or福島)を守ろう / みんなで守ろう

なくせ！原発・核燃三八連絡会 八戸市柏崎1-10-34三八地労連気付 ・Fax47-8886

八戸医療生協、科学者会議、三八地労連、新婦人八戸、八戸民商、年金者組合、八戸生健会、日本共産党三八地区委員会、平和委員会、国民救援会、うみねこ合唱団、八戸原水協、県教組、高教組



四季の歌

春を愛する人は心清き人
すみれの花のような僕の友達

夏を愛する人は心強き人
岩をくだく波のような僕の父親

秋を愛する人は心深き人
愛を語るハイネのような僕の恋人

冬を愛する人は心広き人
雪を溶かす大地のような僕の母親
ラーララ ララララ ラーラーラー ………

たんぽぽ

金網の向こうに 小さな春を作ってるタンポポ
金網の外にも 小さな春を作ってるタンポポ

■ 光り色したタンポポは

■ 金網があっても 金網がなくても

沖縄じゅうに春を ふりまいたでしょう

デモ隊の足下に 光りの花を咲かそうとタンポポ
米兵に踏まれても それでも花を咲かそうとタンポポ

■ 強く生き抜くタンポポを

■ 金網のない平和な 緑の沖縄に

みんなの願いを込めて 咲かせてやりたい

原発はいらない

放射能が消える日まで何年待てばいいのだろう
誰の言うことが正しいのか誰を信じればいいのか
※子どもたちの明日のために
※ 原発はいらない原発はいらない

原発に群がりお金を儲け事故が起きても責任取らず
誰のために会社はあるのか誰のために国はあるのか
※（繰り返し）

悪いことをした訳じゃない
故郷を追われみんなバラバラ
大地を離れる苦しさがわかるか
全てを無くした悲しさがわかるか
※（繰り返し）

一人の手

一人の小さな手何も出来ないけど
でもみんなの手と手を合わせれば
何か出来る何か出来る

一人じゃ止められない原発は止められない
でもみんなの力を合わせれば
きっと出来るその日が来る

一人の小さな声この国には届かない
でもみんなの声を集めれば

きっと届くその日が来る
一人で歩く道遠くて辛いけど
それでも皆の足音響かせば
楽しくなる長い道も
一人の人間はとても弱いけれど
それでもみんなの力を合わせれば
強くなれる強くなれる

私の子どもたちへ

生きている鳥たちが 生きて飛び回る空を
あなたに残しておいてやれるだろうか 父さんは

■ 目を閉じてご覧なさい 山が見えるでしょう

■ 近づいてご覧なさい 辛夷の花があるでしょう

生きている魚たちが 生きて泳ぎ回る川を
あなたに残しておいてやれるだろうか 父さんは

■ 目を閉じてご覧なさい 野原が見えるでしょう

■ 近づいてご覧なさい 竜胆の花があるでしょう

生きている君たちが 生きて走り回る土を
あなたに残しておいてやれるだろうか 父さんは

■ 目を閉じてご覧なさい 山が見えるでしょう

■ 近づいてご覧なさい 辛夷の花があるでしょう

We shall overcome

We shall overcome We shall overcome

We shall overcome someday

■ Oh deep in my heart

■ I do believe

■ We shall overcome someday

We shall hand in hand We shall hand in hand

We shall hand in hand someday

We shall all be free We shall all be free

We shall all be free someday

We are not afraid We are not afraid

We are not afraid today

We are not alone We are not alone

We are not alone today

We shall overcome We shall overcome

We shall overcome someday

■ Oh deep in my heart

■ I do believe

■ We shall overcome someday

